

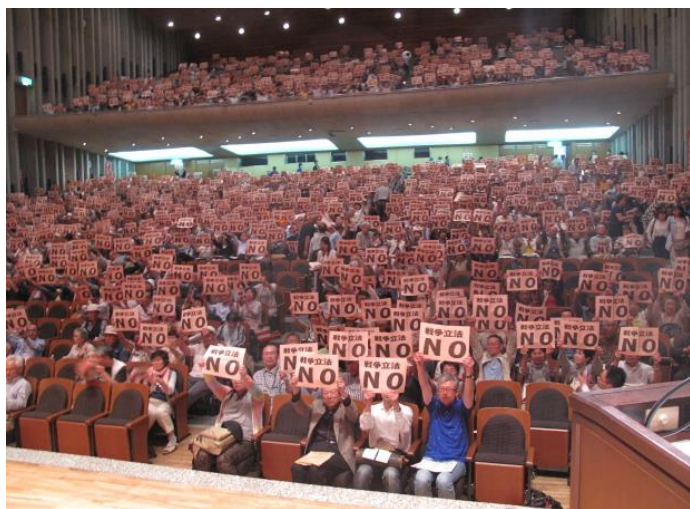
全国で「戦争法 NO!」の声

「ぼくも署名できますか」と小学生 長崎共同センター 毎月3回宣伝行動

憲法改悪阻止長崎県共同センターは毎月3回「殺し殺される戦争立法はゆるさない」と宣伝行動を行っています。5月27日夕方はハマクロス前で街頭宣伝を行いました。行動には18人が参加しチラシ500枚を配布。127人分の戦争立法反対署名が集まりました。

署名に応じた人のなかで、次のような発言がありました。○「戦争反対、ぼくも署名できますか。家でよく話しています」(小学校5年生男の子) ○「祖母が被爆者。戦争は絶対にイヤ」(女子高校生2年生) ○「戦争につながることは認められない」(カップルの男性)

通りかかった被爆者からチョコレートの差し入れがあり、参加者はいっそう元気づけられました。(速報憲法共同センターニュース NO.17 より)



新潟 県民のつどい 1700人

新潟県内の首長や学者、弁護士、版画家、料理研究家など各界の多彩な19氏の呼びかけで「第4回立憲主義と憲法9条を守る新潟県民の集い」が5月23日開催されました。集いは新潟県憲法センターと護憲フォーラムにいがたが事務局を担い、幅広い共同で行われ、県内各地から1700人が参加しました。新潟県憲法センターの参加者は全県からマイクロバス19台、大型バス3台、合わせて22台のバスで結集しました。

集会終了後、「許すな！戦争する国づくり」を掲げて1000人の大デモ行進が行われました。(憲法を守る新潟県共同センターニュースより)

京都 地域共同センター次々結成 地域の共同どんどん広がる

○「ストップ戦争法案北上共同センター準備会」を結成し、6月23日に結成総会を確認(北上) ○5月27日「戦争法案に反対する左京の会」を結成。百万遍宣伝とパレード(6月3日65人、6月10日50人)などにとりくむ(左京) ○6月4日に「戦争法反対 南・京ネットワーク」を、憲法9条の会、団体、政党、個人などの構成で結成し、各団体にとりくみの連絡と協議の場とすることになった。(船井)

(京都憲法共同センターFAX情報 NO.3 より)

【写真】
「京都アクション」主催の6.13大集会

